教育研究評議会議事録

令和4年7月13日(水) 15時15分から17時00分まで 法人本部3階 第一会議室

出席者

議 長 玉手英利(学 長)

評議員 飯塚 博 出口 毅 矢作 清 根本建二 花輪公雄 纐纈 晃 (理 事)

林田光祐 大森 桂 羽鳥政男(副学長)

是川晴彦 本多 薫

中西正樹 津留俊英 並河英紀 宮地義之 上野義之 川前金幸 黒田充紀 今野博行 村山秀樹 渡部 徹

伊藤浩志 三上英司

佐藤慎哉

陪席者

監 事 渡辺 均 大森夏織 小白川キャンパス長 大西彰正

学長補佐 池田弘乃 名倉明子 常松佳恵 高澤由美 東原 知哉 藤科智海

1 教育研究評議会議事録(6月8日開催)の確認 玉手学長から,前回6月8日開催の本会の議事録(案)について確認があり,議事録が了承された。

2 【協議】総合学生支援機構及び学術基盤機構の設置について

花輪理事及び矢作理事から、総合学生支援機構及び学術基盤機構の設置について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な意見・質疑応答は次のとおり。

- ・現在の小白川キャリアサポートセンターの人員で、さらに全学業務を負担するのは困難である。
- ・全学のキャリアサポート業務については、本部職員の一部を小白川学生センターに移し、業務を 集約及び分担することで対応を検討している。
- ・今の事務組織を残しながらの機構化は、現状に余裕があるようには思えないため心配である。
- ・機構運営会議に教育担当理事・副学長が入っているのはどのような意図か。
- ・今後教育の位置づけを整理していきたいが、学生サポートにおいては修学支援もあるため、教育を 担当する立場からの意見をいただきたいと考えている。
- ・学術基盤機構運営会議委員の「各学部の図書館業務を担当する教員」について、学部に対応する組織が無いがどのように選出するのか。
- ・運営会議においては、図書館がどうあるべきかの将来構想も議論したいと考えており、その観点から教員を選出いただきたい。
- 3 【協議】国立大学法人山形大学における研究インテグリティの確保に関する規程の制定等について

飯塚理事から、「競争的研究費の適正な執行に関する指針」の改正に基づき、研究の健全性・公正性の自律的な確保に係る取組を推進するため、関連規程を整備することについて審議願うもので

ある旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

- 4 【協議】令和5年度社会人入試学生募集要項及び私費外国人留学生入試募集要項について 出口理事から、令和5年度社会人入試学生募集要項及び私費外国人留学生入試募集要項につい て、昨年度からの主な変更点を含め公表する内容について審議願うものである旨説明があった。 次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。
- 5 【協議】山形大学国際化の基本方針(案)について

林田副学長から、国際化の基本方針を策定することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

なお、林田副学長から、意見があれば7月中にエンロールメント・マネジメント部国際交流課にお知らせ願いたい旨依頼があった。

- 6 【報告】山形大学の教育改革について 出口理事から、議題に関して、報告があった。
- 7 【報告】大学院改組について 出口理事から、議題に関して、報告があった。
- 8 【報告】令和5年度入学者選抜要項、総合型選抜学生募集要項及び学校推薦型選抜学生募集要項について 出口理事から、議題に関して、報告があった。
- 9 【報告】地域連携プラットフォーム設置の進捗について大森副学長から、議題に関して、報告があった。
- 10 【報告】国立大学法人山形大学公益通報者保護規程の全部改正について 花輪理事から、議題に関して、報告があった。
- 11 【報告】令和3年度決算について 根本理事から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・附属病院の収益があがっているが、職員は負担が大きく大変な状況であるため、サポートを検討 いただきたい。
- 12 【報告】令和3年度監事監査結果報告書について渡辺監事から、議題に関して、報告があった。
- 13 【報告】経営協議会(6月27日開催)について 学長から、議題に関して、報告があった。
- 14 【その他】予算の効率執行について 学長から、光熱水費の節減及び予算の効率執行について対応願いたい旨説明があった。

15 【報告】令和5年度教員人事計画について 羽鳥副学長から、議題に関して、報告があった。

次回は、令和4年9月14日(水)に開催することとなった。